

講義科目名称： 臨床病態学Ⅰ

授業コード： 2220200500

英文科目名称： Clinical Pathophysiology CourseⅠ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	2単位	必修
担当教員			
◎石井角保			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 後期 【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎石井 角保 【研究室】 321</p> <p>実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【本学の科目区分】 専門基礎科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】</p> <p>◎</p>
------	---

到達目標	がん、消化器疾患、乳腺疾患、血液疾患、腎・泌尿器疾患について、各疾患の病態を理解する。
------	---

授業概要	がん、消化器疾患、乳腺疾患、血液疾患、腎・泌尿器疾患について、各疾患の病態を理解する。必要に応じて、主要症候とそのメカニズムに触れながら、病態の理解が深まるように配慮する。
------	--

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：対面 学習課題：がん総論 学習内容：がんの一般的事項 備考：</p> <p>2 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（1） 学習内容：消化管総論 備考：</p> <p>3 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（2） 学習内容：食道、胃、十二指腸疾患 備考：</p> <p>4 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（3） 学習内容：腸、腹膜疾患 備考：</p> <p>5 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（4） 学習内容：肝胆膵総論 備考：</p> <p>6 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（5） 学習内容：肝疾患 備考：</p> <p>7 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（6） 学習内容：胆道疾患、膵疾患 備考：</p> <p>8 授業内容 授業形態：対面 学習課題：乳腺疾患 学習内容：乳がん</p>
------	--

	9	備考： 授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液疾患（1） 学習内容：血液総論、貧血 備考：
	10	授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液疾患（2） 学習内容：造血器腫瘍 備考：
	11	授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液疾患（3） 学習内容：出血性疾患 備考：
	12	授業内容 授業形態：対面 学習課題：腎・泌尿器疾患（1） 学習内容：腎・泌尿器総論 備考：
	13	授業内容 授業形態：対面 学習課題：腎・泌尿器疾患（2） 学習内容：糸球体腎炎 備考：
	14	授業内容 授業形態：対面 学習課題：腎・泌尿器疾患（3） 学習内容：腎不全 備考：
	15	授業内容 授業形態：対面 学習課題：腎・泌尿器疾患（4） 学習内容：尿路、男性生殖器の疾患 備考：
事前・事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習：前もって資料をどこカレにアップロードするので、予備知識を得ておくとう理解が進む。 ・事後学習：学習したことを定着させるため、資料を復習するのがよい。 	
評価方法、評価基準	・到達目標に対し期末試験を実施し、その結果を100%として目標達成度を最終的に評価する。	
必携図書	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を配布するので、特に指定しない。 ・図書館に参考図書を備えてあるので、随時参照すること。また、必要であれば、自分が理解しやすいと思うものを購入し、学習を深めるのがよい。 	
参考図書・資料等	・図書館に所蔵しているメディックメディア発行の「病気がみえる」シリーズが簡潔にまとまっており、参考にするとよい。	
受講、課題、資料配布等のルール	<ul style="list-style-type: none"> ・私語は授業妨害とみなし、退室を求める。 ・始業20分後に出席をとるので、それ以降の入室は欠席とする。 	
教員からのメッセージ	・看護の基礎となる科目ですので、頑張ってください。	
オフィスアワー		